



学校だより

北海道大樹高等学校

〒089-2155 広尾郡大樹町緑町1番地

TEL 01558-6-2063 FAX 01558-6-2868

HP <https://www.taiki.hokkaido-c.ed.jp>

このまちの、すべてが教材です。

文責 校長・高橋 豊

～令和7年度を終えるにあたって～

挑戦の軌跡を、次なる「打ち上げ」の糧に

本日、令和7年度の教育課程をすべて修了し、みなさんはそれぞれの新しいステージへと歩みを進めようとしています。1年間を振り返ると、まさに「宇宙のまち大樹」にふさわしく、みなさんの多くが「自らの可能性」という名のエンジンを力強く噴射させた1年になったのではないかと思います。

総合的な探究の時間、本校独自の地域デザインなどの授業を通じて、みなさんは教室の枠を超え、町や地域の方とともに学び、時には汗を流し、知恵を出し合ってきました。町や地域の皆様の温かいご支援により、みなさんは「支えられる存在」だけではなく、「地域を創る一員」へと成長しつつあります。

また、航空宇宙ボランティアサークル(来年度から宇宙航空サークル)メンバーはもちろん、いくつかの授業により、宇宙のまちならではの体験をし、未知なる課題を知るきっかけとなり、また、全国の高校生や宇宙関連産業の研究者や企業人との交流を通じ、学ぶ意欲を高めることができました。

学校生活の中では、時には壁にぶつかり、思うようにいかないこともあったでしょう。しかし、ロケットの打ち上げが多くの失敗の上に成功をつかむように、悔しい思いをしたことも、試行錯誤した時間も、すべては未来の自分を高く、遠くへ運ぶための貴重な燃料となるはずです(今はわからなくても…)。

明日からの春休みは、次なるミッションに向けた「メンテナンス」の期間です。心と体を整え、令和8年度という新たな空へ向けて、自分だけの軌跡を描く準備をしてください。みなさんがさらに高く、自由に羽ばたく姿を見ることを楽しみにしています。

保護者等の皆様、そして大樹町の皆様。本年度も本校の教育活動に多大なるご理解とご協力を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。皆様の温かな眼差しがあったからこそ、生徒たちは安心して「挑戦」という名の翼を広げることができました。

「志(こころざし)は高く、足はしっかりと大地に」大樹高校は、これからも生徒一人ひとりの夢に伴走し、地域とともに歩み続けたいと思います。

今後ともよろしく願いたします。 北海道大樹高等学校長 高橋 豊